

I 患者にとって最適な医療の提供

4. 質の高いがん医療

法人本部	総合医療センター	西和医療センター	総合リハビリテーションセンター
<ul style="list-style-type: none"> ・ H25年度のがん登録患者数(総合、西和)の把握、課題抽出、今年度の対応を検討 ・ 3病院合同部門別会議(経営改善)がん登録患者数を増やすための課題と対策の協議共通項目についての現状報告と課題への対応について協議 ・ 人材の確保・養成 専門資格の取得にかかる費用の助成など、確保・養成につながる方策の検討 	<p><放射線治療件数> 7,063件 → 7,200件 (H24)</p> <p><外来化学療法件数> 2,066件 → 2,200件 (H24)</p> <p><悪性腫瘍手術件数> 618件 → 700件 (H24)</p> <p><内視鏡検査件数(うち治療件数)> 5,176件 → 5,300件 (159件 → 165件) (H24)</p> <p><院内がん登録患者数> 1,007件 → 1,100件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 難治性、進行性のがん患者に対し、手術、放射線治療、化学療法を組み合わせた最適な集学的治療を実施 ・ 低侵襲治療、分子標的薬などの先進医療を推進 ・ 新しい抗がん剤の投与による心毒性に対する診断、治療や、がん患者に併発しやすい血栓症の予防、治療などの充実 ・ 手術用支援ロボット「ダ・ヴィンチ」の利用拡大に向けた検討 ・ がんの種類に応じた連携バスの運用 ・ がんリハビリテーションの適用症例の増加 がん患者リハビリテーション実施 年3,000単位 ・ 外来患者服薬指導 年120件 ・ 乳がん治療の専門医の確保 ・ 教育研修体制の整備 がん薬物療法認定薬剤師1名の育成 がん専門看護師の資格取得を支援 医学物理士を新規1名確保 ・ 院内がん登録の精度を向上 ・ 研修会の充実 ・ 緩和ケアチームによるがん診断早期からの支援 緩和ケア外来患者数前年数以上受入れ ・ がん相談支援室の機能強化 がん患者スクリーニングを開始 ・ 高度先進医療を提供するとともに、診療成績、生存率等のデータの集積、提供 	<p><外来化学療法件数> 393件 → 450件 (H24) (ベッド数を現行の3床から増床を検討(場所も含め))</p> <p><悪性腫瘍手術件数> 190件 → 210件 (H24)</p> <p><内視鏡検査件数(うち治療件数)> 2,193件 → 2,300件 (64件 → 70件) (H24)</p> <p><院内がん登録患者数> 220件 → 250件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 登録業務事務員の育成 ・ 連携バス活用・充実 ・ 計画的な人材の育成 認定看護師(緩和ケア、がん化学療法等) がん薬物療法認定薬剤師 	